

Virgin Mary Notre-Dame Madonna

Unsere Liebe Frau

ローマ法王来県

特別企画

世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」

日本の聖母マリア像展

—— 東京国立博物館所蔵キリシタン関係遺品を中心に ——

2019 11.9sat-12.7sat

長崎歴史文化博物館 3階企画展示室 第4室

開館時間 | 8:30~19:00 ※12月からは~18:00(最終入館はいずれも30分前)

休館日 | 11月18日(月) 観覧料 | 無料

主催 | 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」企画展実行委員会
(長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館)

特別協力 | 東京国立博物館

後援 | 長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、
読売新聞西部本社、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、
長崎ケーブルメディア、エフエム長崎(順不同)

お問い合わせ | 長崎歴史文化博物館 長崎県長崎市立山1-1-1 tel.095-818-8366 fax.095-818-8407 <http://www.nmhc.jp>

Our Lady

ローマ法王来県

世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」

特別企画

令和元年11月のローマ法王フランシスコ台下の長崎県訪問と「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」のユネスコ世界文化遺産登録1周年を記念した特別企画として「日本の聖母マリア像展」を開催します。

本展では、東京国立博物館所蔵「キリシタン関係遺品」中の聖画や、聖母マリアのイメージを投影させていた中国製陶磁器の観音像である「マリア観音像」等の「聖母マリア」をテーマとする遺品を紹介します。あわせて、世界文化遺産の各構成資産(集落)に伝わる「マリア観音」、「お掛け絵」等の、県内外のキリシタンが伝えた「聖母マリア」像を展示することにより、聖ザビエルの宣教開始から、潜伏、そして再布教期の長きにわたるキリシタンの心の拠所であった「聖母マリア」(サンタマリア/ハンタマルヤ)への崇敬の歴史を紹介します。

また、1Fエントランスでは、「浦上のキリシタン一弾圧と復興の歴史」と題し、「キリシタン関係遺品」の出自のひとつである長崎市浦上地区のキリシタンが歩んだ歴史を紹介し、その後の原子爆弾投下による惨禍からの復興や、平和を希求する人々の希望にも焦点をあて、「平和と世界遺産」を長崎から世界に発信します。

東京国立博物館所蔵キリシタン関係遺品を中心に

日本の聖母マリア像展



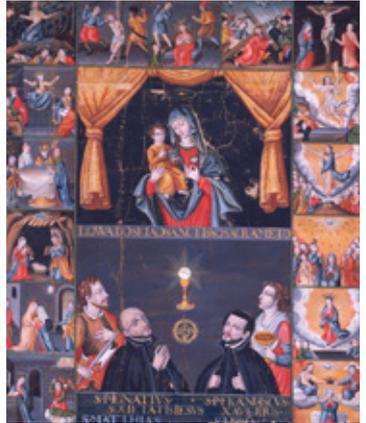
重要文化財 《聖母像(親指のマリア)》
イタリア製
17世紀後期
東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives



カルロ・ドルチ《悲しみの聖母》
イタリア製
1655年頃
国立西洋美術館蔵



大阪府指定有形文化財
《紙本着色マリア十五玄義図》
日本製 16世紀末~17世紀初期
個人蔵 茨木市立文化財資料館保管



重要文化財
《紙本着色聖母十五玄義・聖体秘跡図》
日本製 16世紀末~17世紀初期
京都大学総合博物館蔵



重要文化財 《三聖人像》
ヨーロッパ製
16世紀後期~17世紀初期
東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives



重要文化財 《聖母子像》
ヨーロッパ製
16世紀後期~17世紀初期
東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives



重要文化財
《マリア観音像》
中国(明・清) 徳化窯
17世紀
東京国立博物館蔵
Image:TNM Image Archives



《館浦黒田家隠居お掛け絵「受胎告知」》
日本製
江戸時代
平戸市生月町博物館・島の館寄託



重要文化財 《銅牌(無原罪の聖母)》
日本製か
16世紀後期~17世紀初期
東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives



長崎県指定有形文化財
《無原罪の聖母(聖母マリアの御絵)》
日本製か 17世紀初期
カトリック長崎大司教区蔵



《聖母子図》※原本修復のため複製展示
16世紀末~17世紀初期
南蛮文化館蔵

長崎歴史文化博物館

長崎県長崎市立山1-1-1
tel.095-818-8366 fax.095-818-8407

アクセス

- ◎路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。 ◎路面電車「市民会館」電停下車、徒歩7分。
- ◎路線バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。 ◎県営バス(風頭町行)「歴史文化博物館」バス停下車(1時間毎)。
- ◎長崎自動車道(長崎苅塚IC)より、諏訪神社方面へ10分。

